



晶子フォーラム2024 & 国際啄木学会2024堺大会



研究発表会

2024年5月26日(日) 午前10時10分~午前11時50分

さかい利晶の杜 1階茶室

[発表者]

古澤 夕起子 ● 与謝野晶子の『女学世界』寄稿について

阿部 愛美 ● 石川啄木「病院の窓」論-告白する野村-

田山 泰三 ● 新詩社丸亀支部-啄木と同時代を生きた香川の歌人群像-

参加費(観覧料): 一般300円、高校生200円、堺市内在住の65歳以上の方、中学生以下無料 ※当日支払い
※9時以降、企画展<堺から世界に響け「君死にたまふことなかれ」>自由観覧

SAKAI RISHO NO MORI さかい利晶の杜 Sakai Plaza of Rikyu and Akiko

イベントのご案内

ギャラリー展 アートで彩る晶子の姿

与謝野晶子倶楽部会員や泉陽高校文芸部による書道・華道・絵画・文芸などの芸術展を開催します。

会期 ● 令和6年5月18日(土)~6月16日(日)
午前9時~午後6時(入館は午後5時30分まで)
華道は5月18日(土)、19日(日)のみ
(午前10時~午後5時)

会場 ● さかい利晶の杜
2階企画展示室、1階茶室広間ほか

観覧料 ● 大人300円、高校生200円、
堺市内在住の65歳以上の方、中学生以下無料
(※華道は無料)
(専用ハガキをお持ちの方は1枚につき2名まで1回限り無料)
※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧料でご覧いただけます。

主催 ● 与謝野晶子倶楽部/国際啄木学会
共催 ● さかい利晶の杜

企画展 堺から世界に響け「君死にたまふことなかれ」

会期 ● 令和6年5月18日(土)~6月16日(日)
午前9時~午後6時(入館は午後5時30分まで)

会場 ● さかい利晶の杜 2階企画展示室
観覧料 ● 大人300円、高校生200円、
堺市内在住の65歳以上の方、中学生以下無料
※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧料でご覧いただけます。

主催 ● 堺市 協力 ● 与謝野晶子倶楽部



さかい利晶の杜
〒590-0958 堺市堺区宿院町西2丁1-1
TEL.072-260-4386
<https://www.sakai-rishonomori.com>

第40回
白桜忌

講演「晶子“風景”をたどる」 講師:米川千嘉子(歌人、「かりん」編集委員)

日時 ● 令和6年5月29日(水)午後1時30分~

会場 ● 覚応寺(堺市堺区九間町東3丁1-49)

参加費 ● 1,000円

主催 ● 白桜忌実行委員会 共催 ● 覚応寺

晶子 フォーラム 2024



~「君死にたまふことなかれ」120年のいま、晶子と啄木に学ぶこと~

国際啄木 学会 2024 堺大会

第Ⅰ部

13:20~14:15

朗読と合唱「晶子と啄木の詩歌をうたう」

- ▶合唱 泉陽高校音楽部、ヴォーチェ・コン・カローレ&コール・A Chor.Draft、コールいづみ有志、齊藤正浩氏門下生
- ▶朗読 「啄木日記」より、晶子の啄木追悼歌(朗読:若谷佳美)
- ▶朗読 ウクライナ語による「君死にたまふことなかれ」朗読
- ▶大合唱「君死にたまふことなかれ」

第Ⅱ部

14:30~16:30

講演とシンポジウム

- ▶基調講演「晶子と啄木におけるトルストイ体験」
- ▶シンポジウム「時代を超える晶子と啄木」

司会: 小倉里美
記録撮影: 井原康巨
上総秀隆

2024年5月25日(土) 13:20~16:30 フェニーチェ堺 小ホール

主催=与謝野晶子倶楽部/国際啄木学会 共催=さかい利晶の杜 後援=堺市/堺市教育委員会 協賛= 東北高速鉄道

与謝野晶子写真:文化学院蔵

ヴォーチェ・コン・カローレ

指揮:酒井アイ子 ピアノ:濱崎好日

- ◎「一握の砂」より <朗読:若谷佳美> (作詩:石川啄木)
- ◎東海の (作曲:清瀬保二)
- ◎初恋 <独唱:酒井アイ子> (作曲:越谷達之助)
女声合唱組曲「巴里初夏」より (作詩:与謝野晶子)
- ◎ものうりに (作曲:齊藤正浩)
- ◎巴里なる (作曲:齊藤正浩)

Chor. Draft

指揮:石若雅弥 ピアノ:石毛明生

- ◎はてしなき議論の後 (作詩:石川啄木 作曲:石若雅弥)

若谷佳美

- ◎朗読「啄木日記」より、晶子の啄木追悼歌

大阪府立泉陽高等学校音楽部

指揮:石毛明生 ピアノ:田邊昊誠

- ◎「我友」 (作詩:与謝野晶子 作曲:石若雅弥)

アルテメンコ・ヴィクトリア (キーウ国立大学出身、天理大学に留学中)

- ◎ウクライナ語による朗読「君死にたまふことなかれ」
翻訳:ポクダン・パプリー (富山国際大学准教授)

合同合唱

指揮:石若雅弥 ピアノ:石毛明生 ソリスト:上廣綾子

- ◎混声合唱曲「君死にたまふことなかれ」 (作詩:与謝野晶子 作曲:吉田隆子 編曲:齊藤正浩)

ヴォーチェ・コン・カローレ&コール・A Chor. Draft コールいづみ有志

大阪府立泉陽高等学校音楽部 齊藤正浩氏門下生



石若 雅弥
指揮・作曲

1981年大阪生まれ。京都市立芸術大学作曲専攻卒業。在学中、作曲を松本日之春・前田守一・中村典子、ピアノを服部久美子、声楽を故灘井誠の各氏に師事。合唱作品を中心に出版楽譜は100冊以上で、どこか懐かしさを感じさせるその作風は幅広い層から好評を得ている。作曲の傍ら、関西を中心に10数団体の合唱団の常任指揮者・音楽監督などを務めるほか、全国各地で客演での演奏、講習会やコンクール審査員なども精力的に行い、多数の合唱団のピアニストや技術アドバイザーも担当している。2023年にはカーネギーホールでの「ニューヨーク合唱フェスティバル」に参加。自作曲を指揮し、好評を博した。晶子フォーラムでは2004年より音楽を担当している。

上廣 綾子 ソリスト

大阪音楽大学声楽科卒、泉陽高校出身。堺シティオペラフレッシュコンサート、堺市新人音楽家演奏会出演。現在、アンサンブルコンサートなど地元で演奏活動を行う。カルチャー講師。大阪平野ロータリークラブ専属ピアニスト、堺シティオペラ会員、関西歌曲研究会会員。

第I部

晶子と啄木の詩歌をうたう

朗読と合唱

第II部

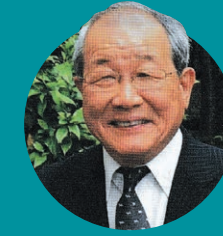
講演とシンポジウム

ARIKO Forum 2024
International Society of TAKUBOKU Studies, Sakai

基調講演

晶子と啄木におけるトルストイ体験

トルストイの「日露戦争論」は、日露戦争時の晶子と啄木にどのような影響をもたらしたのか。またトルストイの死(1910年11月20日)は、晶子と啄木の文学と思想にどのような影響をもたらしたのか。同時代に生きた三人の文学者の存在を相関的に迫りたい。



講師=太田 登(天理大学名誉教授)

奈良市生まれ。与謝野晶子倶楽部会長。天理大学名誉教授・文学博士。専攻は日本近代文学。多年にわたり与謝野晶子や石川啄木などの近代歌人を研究している。国際啄木学会(1989年設立)や与謝野晶子倶楽部(1997年設立)を立ち上げ、晶子や啄木の学びの広場を海外にも展開。

シンポジウム

時代を超える晶子と啄木

与謝野晶子の「君死にたまふことなかれ」120年にあたり、先見性と国際性をもって表現者として活躍した与謝野晶子や石川啄木の存在の現代的意義を、パネリストの提起によって明らかにし、混迷の時代を生き抜く勇気と智慧を共有したい。



パネリスト=池田 功(明治大学教授)

現在、明治大学教授。国際啄木学会会長。文学博士。韓国、ドイツ、インドの大学の教員や研究員を務める。啄木研究書の他、詩集「新しき明日へ」、歌集「ゲルマンの道」がある。日本現代詩人会会員、りとむ短歌会所属。



パネリスト=松平 盟子(歌誌「ブチ★モンド」主宰)

歌人。歌誌「ブチ★モンド」代表。歌集に「シュガー」「プラチナブルース」「愛の方舟」など。昨年『与謝野晶子の百首』刊。現代歌人協会会員。国際啄木学会理事。明星研究会シンポジウム(年2回開催)は今春で17年目。



パネリスト=田口 道昭(立命館大学教授)

立命館大学文学部教授。1963年生まれ。石川啄木と与謝野晶子を中心に、近代短歌と評論を研究。著者に「石川啄木論攷」(和泉書院、2027・1)、「与謝野晶子「みだれ髪」を読むー「道を説く君」とは誰かー」(『山手国文論攷』1999・3)等。



司会=たつみ 都志(武庫川女子大学名誉教授)

与謝野晶子倶楽部副会長、武庫川女子大学名誉教授、芦屋市谷崎潤一郎記念館前副館長。2019年兵庫県文化功労賞受賞、2022年兵庫県文化賞受賞、YouTubeたつみ都志の文学講座。

ヴォーチェ・コン・カローレ&コール・A

「君死にたまふことなかれ」誕生から100年記念の時、結成した「ヴォーチェ・コン・カローレ」は、20年目となります。この度、41年前「晶子リサイタル」を立ち上げ、歴史を刻まれて来られた大先輩の方々とともに、原点である「君死にたまふことなかれ」ステージにて大感動を共有できますこと、誠に光栄であるとともに、深い喜びを感じます。あらためて初心の気持ちに立ちかえり、詩曲の素晴らしさに胸を熱くしております。

<ヴォーチェ・コン・カローレ> 酒井アイ子 濱崎好日 濱中暢子 宇田秀子 釜野真規子 河合悦子 谷中志づ江 和泉良子 大野和子

<コール・A> 鷹京子 渡辺純子 小竹啓子 湊都代美 加旗宜子 島田サク子 前田聖子 綱村照子 芝田豊子

Chor. Draft

2009年、大阪府立泉陽高等学校出身男子により男声合唱団として結成。メンバーの平均年齢は20歳代前半。堺市在住の作曲家石若雅弥プロデュースの元、「合唱」というジャンルにとらわれず、器楽演奏や朗読劇・コント・ダンスなどをこなす総合エンターテインメント集団を目指しています。動画サイトYouTubeにて定期的に動画を配信し、チャンネル登録者数は1万人超。その活動は日本テレビ系朝の情報番組「スッキリ!!」でも特集される、ユーチューバー合唱団の先駆けです。2015年夏、合唱作品を収録した「どらふとん」でCDデビュー。2017年3月、合唱曲をポップス風にアレンジ収録したミニアルバム「風のマーチ」を発売。マスコットキャラクター「どらふとん」も人気で、グッズ制作などもおこなっています。坂井威文 白谷裕太 松本力栄 福島巧海 横田圭汰 矢内康裕 田中澁介 下村一徳 迫園悠真

若谷 佳美 朗読家・フリーアナウンサー

京都女子大学卒業、泉陽高校出身。与謝野晶子倶楽部運営委員、神戸芸術文化会議会員、和洋問わずさまざまな楽器と共演し朗読コンサートを行っている。子供達への読み聞かせ活動は20年を超える。その他司会者としても式典・コンサートなどで活躍中。